



**1**  
**心に響け、勇気と希望のメッセージ**  
一関文化センターで「新垣勉おしゃべりコンサート2」  
「新垣勉おしゃべりコンサート2」(中学2年生に新垣勉コンサートを送る会主催)は11月29日、一関文化センターで開かれました。全盲のテノール歌手新垣勉さんは昨年に続き、市内外の中2生らにのびやかな歌声で勇気と希望のメッセージを贈りました。コンサート後、参加した中学生からは「どんな困難も乗り越えられる人間になります」「鳥肌が立つほどの感動をありがとう」など決意や感謝などの気持ちをつづった感想が寄せられるなど、新垣さんのメッセージは年頃の生徒たちの心に強く響いていました。



**5**  
**親子で作った「たこ」を大空へ揚げる**  
東山・げいび幼稚園で「家庭教育学級3」  
げいび幼稚園(田中繁園長、園児34人)の「家庭教育学級3」は12月14日、東山地域交流センターで行われ、親子で作った「たこ」を大空へ揚げました。  
園児たちは、お気に入りのキャラクターを描くなど父母らと楽しく制作。完成後は河川敷に移動して、親子でたこ揚げに挑戦しました。「いくぞ」「走れ」「揚がった」など歓声が響きました。  
年長の穴戸禪君は、自慢のたこを手で「いっぱい走った。揚がってうれしかった」と息を弾ませていました。

**2**  
**憧れのJリーガーと夢の時間**  
花泉・湘南ベルマーレサッカー教室  
花泉地域の小中学生を対象にした「湘南ベルマーレサッカー教室」は12月9日、花泉体育館で開かれました。  
同教室は、花泉町内に工場がある日本端子㈱(本社・神奈川県大磯町、河野二郎代表取締役社長)が地域貢献活動の一環として開いたもの。同社がスポンサーとなっている湘南ベルマーレの選手らがサッカーを通して小中学生と触れ合いました。花泉FCキャプテンの小野寺悠太君(涌津小6年)は「Jリーガーはカッコいい。僕も将来はプロを目指したい」と夢を膨らませていました。



**6**  
**見て、聴いて、食べてよしの大盛況**  
室根・国際医療福祉専門学校一関校で「ふれあい交流会」  
国際医療福祉専門学校一関校(宇野弘之学校長、学生56人)の「ふれあい交流会」は11月25日、同校で開かれました。  
初開催の交流会では、学生たちが救急シミュレーションを披露したほか、地元団体の太鼓演奏、餅つき、よさこい演舞、ミニコンサートなど多彩なイベントが目白押し。多くの出店も軒を並べ、見て、聴いて、食べてよしの大盛況でした。地元の第13区自治会女性部の千葉睦子副部長(45)は「たくさんの人に来てもらってうれしかったです」と充実感でいっぱいでした。



**3**  
**元五輪選手からバレーの基礎を学ぶ**  
大東・興田小で多治見を講師に「バレーボール教室」  
スポーツ選手活用体力向上事業「バレーボール教室」は11月27日、興田小学校(今野充雅校長、児童152人)で行われ、児童らが元全日本代表の多治見麻子さんからバレーの基礎を学びました。  
オリンピックに3度出場した多治見さんは「諦めずに継続することが大事」と助言し、パスの基礎を児童に教えながら、サーブやスパイクなどプロの技を披露しました。興田スポーツ少年団の高橋快人君(6年)は「少しコツがつかめました。次の大会で生かしたいです」と今後の活躍を誓いました。



**7**  
**陸上自衛隊音楽隊の演奏を楽しむ**  
川崎・薄衣小で「薄衣小・門崎小閉校記念音楽会」  
薄衣小(廣長秀一校長、児童153人)と門崎小(佐藤毅校長、児童61人)の「閉校記念音楽会」(両校PTA主催)は11月26日、薄衣小体育館で開かれ、両校児童、教職員と保護者ら約340人が陸上自衛隊岩手駐屯地音楽隊の力強い演奏を楽しみました。  
音楽隊はアニメ主題歌や歌謡曲など全11曲を披露。最後は両校の校歌を演奏し、児童らが一緒に歌いました。タクトを振った薄衣小卒業生で岩手駐屯地連隊本部の金今晴夫陸曹長(50)は「感無量。涙が出そうでした」と閉校を惜しんでいました。

**4**  
**短文にパートナーへの愛情込めて**  
千厩で「いい夫婦の日ー夫へ妻へのメッセージ」表彰式  
千厩町観光協会(菊地宏雄会長)が募集した「第2回いい夫婦の日ー夫へ妻へのメッセージ」の表彰式は11月23日、サンブラザ及善で行われ、入賞した10人に賞状などが贈られました。  
パートナーへ日頃の感謝などを伝えるメッセージの募集は今年で2回目。市内外から数多く寄せられた作品の中から、市内滝沢の大桃久恵さん(64)の作品が大賞に輝きました。夫の昌三さん(71)と一緒に出席した久恵さんは「これからも旦那さまと笑顔で仲良く過ごしていきたいです」とはにかんでいました。



**8**  
**村山(東京都)が感謝を込めて贈り物**  
藤沢・黄海こども園などにクリスマスツリーなど寄贈  
藤沢町黄海出身の村山さく子さん(63・東京都豊島区)は「古里への感謝と震災復興の後押しをしたい」と、黄海こども園や光栄荘などにクリスマスツリーや装飾類などを寄贈しました。  
黄海こども園(古川栄子園長、園児58人)は、寄付されたたくさんの装飾類を岩渕正一さん(84)が提供したみみの木にも飾り付け、クリスマスムード一色。西健二郎君(6つ)は「きれいな飾りがいっぱい。今はミュージックベルを練習しているよ」とわくわくしながらクリスマス会の練習に励んでいました。



一関  
花泉  
大東  
千厩

東山  
室根  
川崎  
藤沢